

ウッディフェンス

取付説明書

フラットラチタイプ・ウェブラチタイプ
ルーバータイプ・縦格子タイプ・メッシュタイプ

- このたびは、東洋エクステリア製品をお買いあげいただきましてまことにありがとうございます。
- 正しく施工、組付けをしていただくために、施工前に必ず取付説明書をお読みください。

フェンスは隣地境界を目的に設置するものです。防護柵や手すり等としては使用しないでください。

■施工上のご注意

- 商品の施工については必ず取付説明書に従ってください。
また、施工完了後に取付説明書を施主様にお渡しください。
- 支柱の水抜き穴はモルタル等で塞がないでください。

■使用上のご注意

- 製品の破損などによる身体の損傷等の危険がありますので、以下の使い方を守ってください。
- フェンスを揺すったり、乗ったり、寄りかかったりしないでください。
 - フェンスに雨具・洗濯物・布団等を載せないでください。

■梱包明細書

1) 主柱 B

名 称	員 数	
	T-8	T-10
T-8主柱(L=1015)	1	—
T-10主柱(L=1215)	—	1

2) 端柱 B

名 称	員 数	
	T-8	T-10
T-8端柱(L=1015)	1	—
T-10端柱(L=1215)	—	1
注意シール	1	1
取付説明書	1	1
取扱説明書	1	1

3) コーナー柱 B

名 称	員 数	
	T-8	T-10
T-8コーナー柱(L=1015)	1	—
T-10コーナー柱(L=1215)	—	1
T-8コーナー柱化粧材(L=815)	1	—
T-10コーナー柱化粧材(L=1015)	—	1
柱化粧材取付ネジ φ4×19サラピアス	3(1)	3(1)

4) パネルセット

名 称	員 数
パネル	1
上棧	1
下棧	1
上棧組付部品	2
下棧組付部品	2
部品組付ネジ 1 φ4×25ナベピアス	2
部品組付ネジ 2 φ4×20ナベ特殊	10
上棧組付ネジ φ4×32サラ特殊	4
下棧組付ネジ φ5×30サラ 3種	2

5) メッシュパネルセット

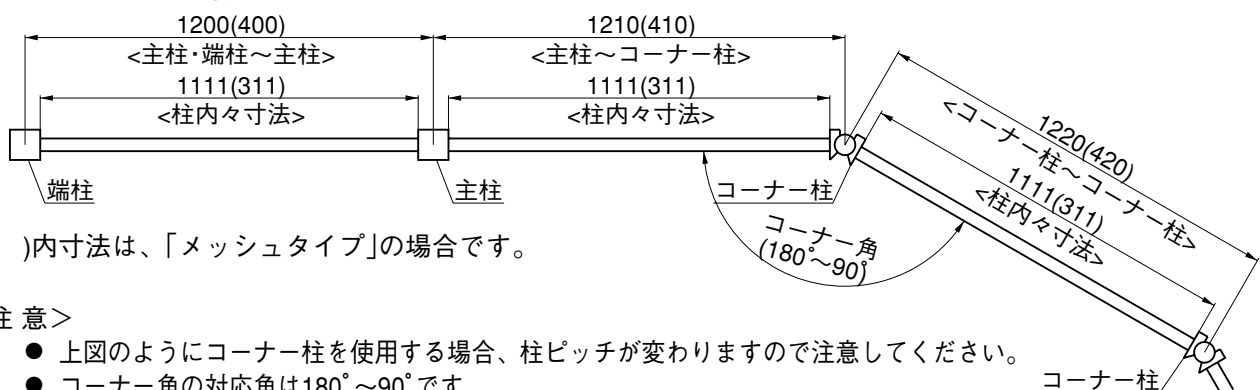
名 称	員 数	
	A・Bタイプ	Cタイプ
パネル	1	1
上棧	1	1
下棧	1	1
桁飾り	1	—
上棧組付部品	2	2
下棧組付部品	2	2
部品組付ネジ 1 φ4×25ナベピアス	2	2
部品組付ネジ 2 φ4×20ナベ特殊	10	10
上棧組付ネジ φ4×32サラ特殊	4	4
下棧組付ネジ φ5×30サラ 3種	2	2
桁飾り取付部品	2	—
キャップ取付ネジ M6×20ナベ小ネジ	2	—
キャップ取付用平座金 M6	2	—
桁飾り取付ネジ φ5×30サラ 3種	2	—

施工時の重要注意項目 (施工の前にご確認ください。)

※()員数は予備ネジ数です。

フラットラチタイプ、ウェブラチタイプ、ルーバータイプ、メッシュタイプには表裏があります。どちらを表面としても使用上の問題はありますが、連続施工をされる際は表裏をご確認の上ご使用ください。

●柱ピッチに関する寸法

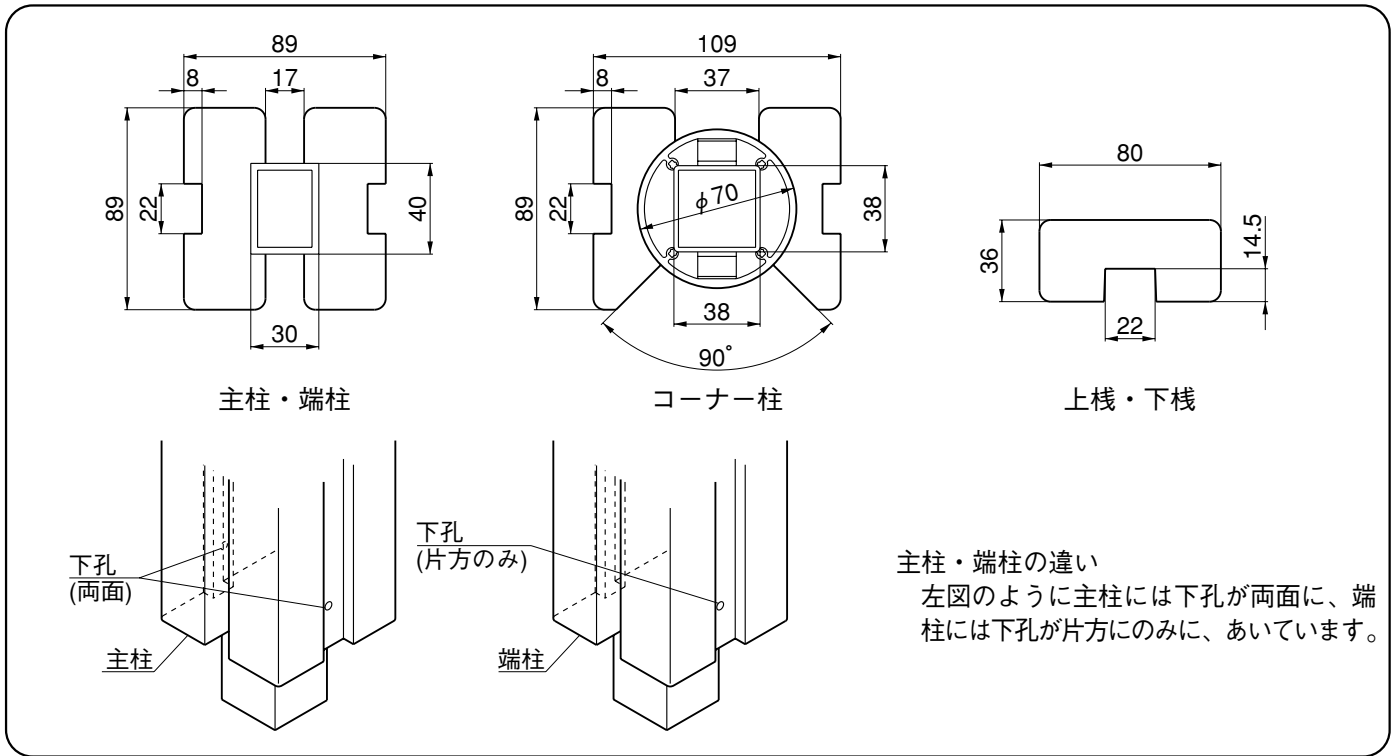


※()内寸法は、「メッシュタイプ」の場合です。

<注 意>

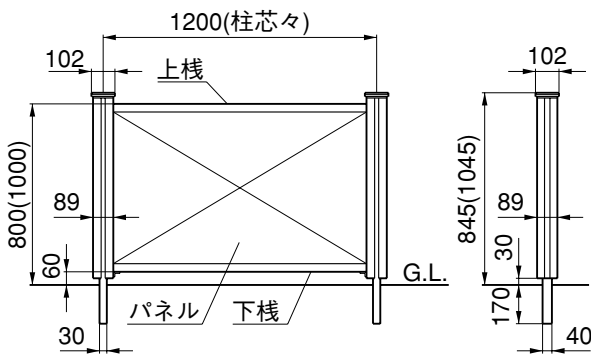
- 上図のようにコーナー柱を使用する場合、柱ピッチが変わりますので注意してください。
- コーナー角の対応角は180°~90°です。

部材断面図および柱比較

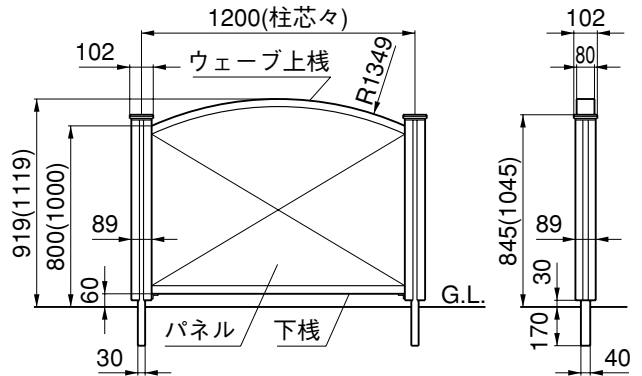


1.基本寸法図および各部名称

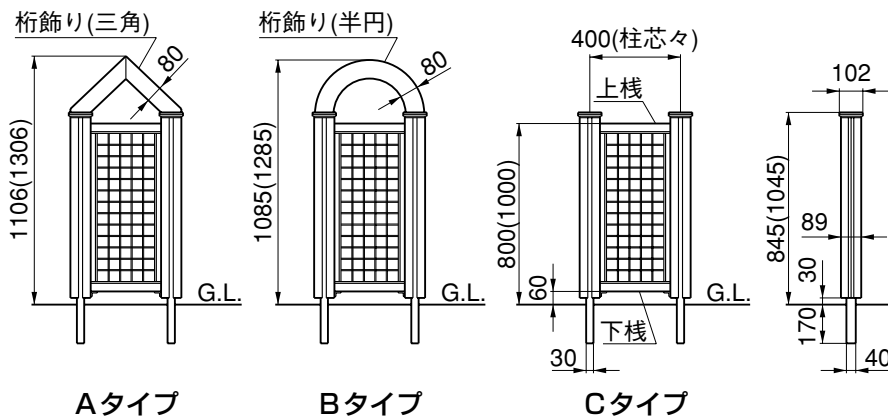
1-1 フラットラチタイプ、ルーバータイプ、縦格子タイプ



1-2 ウェブラチタイプ



1-3 メッシュタイプ



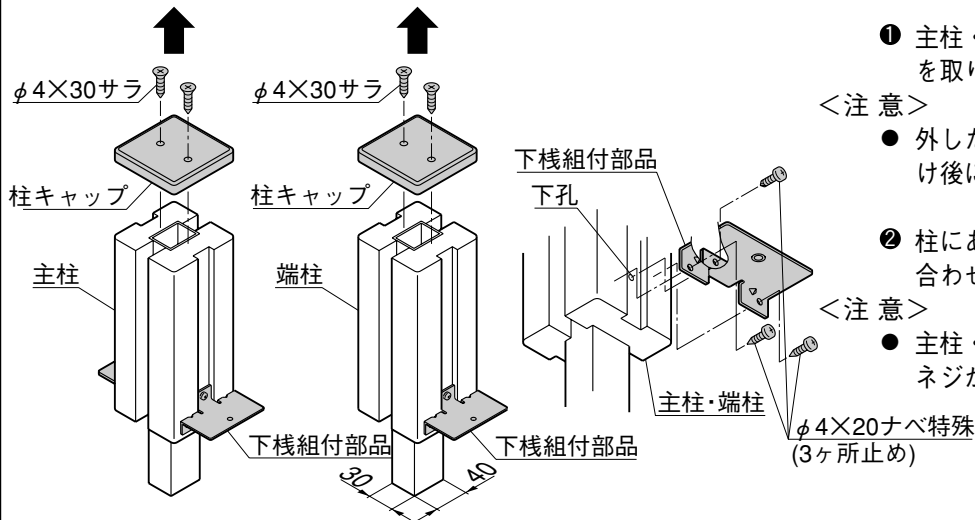
<注意>

- コーナー柱に桁飾りは組付けられませんのでご注意ください。

※ 図はT-8サイズを示します。
※ ()寸法はT-10サイズを示します。

2.柱の組付け

2-1 主柱・端柱の場合



① 主柱・端柱からネジを外し、柱キャップを取ります。

<注意>

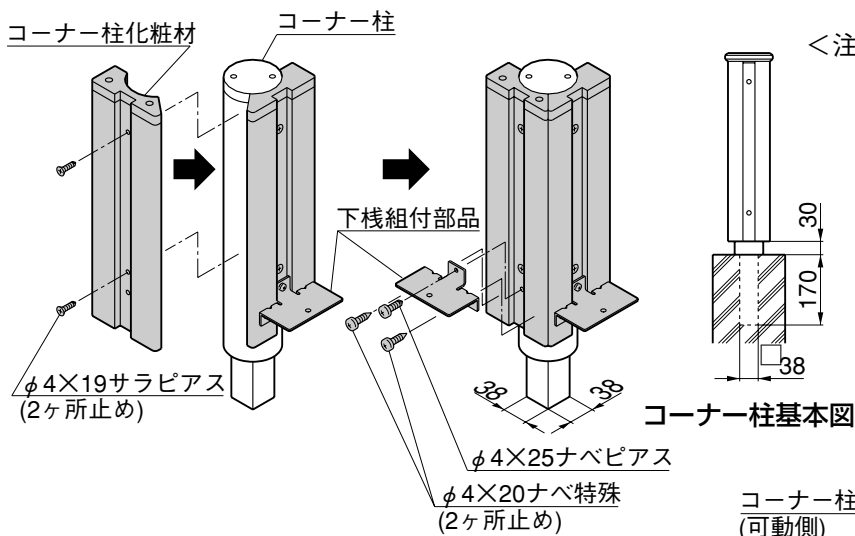
● 外した柱キャップとネジは、パネル組付け後に使用しますので捨てないで下さい。

② 柱にあいている下孔に、下枠組付部品を合わせて取付けます。

<注意>

● 主柱・端柱の場合、φ4×25ナベピアスネジがあまります。

2-2 コーナー柱の場合



① コーナー柱化粧材をコーナー角に合わせて組付けた後、下枠組付部品を取付けます。
(「2-1 主柱・端柱の場合」参照)

<注意>

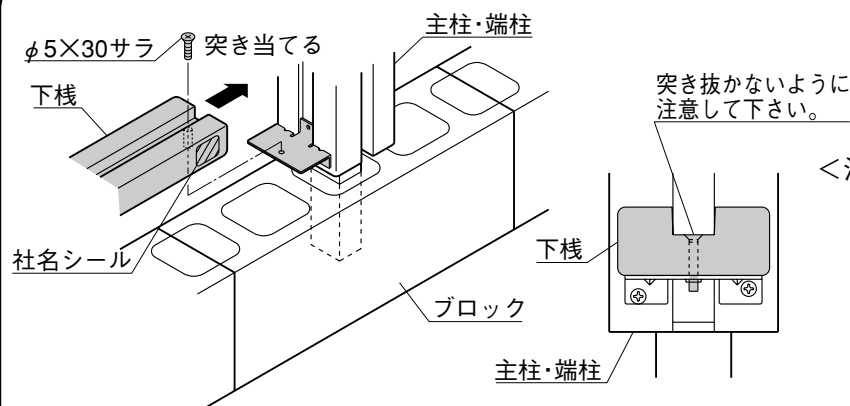
● コーナー柱を使用する場合、柱ピッチが異なりますので注意して下さい。
(「1.基本寸法図」参照)

● ネジを柱化粧材の面に合わせて下さい。

● ネジを締め込みすぎて化粧材を突き抜かないように注意して下さい。

● コーナー柱の場合、φ4×20ナベ特殊ネジがあまります。

3.下枠の組付け



① 下枠を柱に突き当てるように組付けます。

<注意>

● ネジを下枠の溝面に合わせて下さい。

● ネジを締め込みすぎて下枠を突き抜かないように注意して下さい。

● 社名シールのある面をフェンスの裏面にして下さい。

4. パネルおよび上棧の組付け

上棧組付部品

上棧

φ4×32 サラ特殊
(2ヶ所止め)

上棧と部品の中心を合わせます

上棧

上棧組付部品

部品のフィンに上棧を乗せます

φ4×20 ナベ特殊
(2ヶ所止め)

上棧

主柱・端柱

パネル

上棧の組付け

上棧組付部品

① パネルを柱と下棧の溝にはめ込みます。
<注意>

- パネルが溝にはまっていることを確認してください。
- パネルの表裏を確認してください。

② 上棧に上棧組付部品を組付けます。
<注意>

- 上棧組付部品は上棧断面の中心に組付けてください。

③ 上棧の溝をパネルに合わせて上棧を組付けます。
<注意>

- 上棧の平行および高さを確認して組付けてください。(「1.基本寸法図」参照)

ウェブラチスタップの場合

φ4×32 サラ特殊
(2ヶ所止め)

ウェーブ上棧

ウェーブ上棧組付部品

ウェーブ上棧組付部品

部品のフィンに上棧を乗せます

5. 柵飾りおよび柱キャップの組付け (コーナー柱には柵飾りは組付きませんのでご注意ください。)

※柵飾りを組付けない場合は、3項のみを実施してください。

柱キャップ

φ6.5ドリル

φ4×30 サラ
(2ヶ所止め)

主柱・端柱

柵飾り取付部品

M6平座金

M6×20 ナベ

φ5×30 サラ

柵飾り

① 柱キャップの中心部へφ6.5の孔をあけます。
<注意>

- 柱キャップ裏側にガイド孔がありますので利用してください。

② 柱キャップの中心部の孔へ裏側よりネジを差込み、表側より平座金と柵飾り取付部品で固定します。
<注意>

- その際、柵飾り取付部品側面にあいているM5タップ孔が柵飾りの面に合うように調整してください。

③ 柱キャップを主柱・端柱へ組付け直します。
<注意>

- 梱包時に組付いていたネジをご利用ください。
- 柵飾りをはめ込みネジで固定します。

工事店様へ

- 施工時、本体に付着したコンクリート等は硬化前に完全に拭き取ってください。
- 木は生きものですから自然環境下において、使用にさしつかえない範囲でのソリ、曲り、割れ等が発生する場合があります。
- 施工終了後、取付説明書は施主様にお渡し願います。
- 御使用いただきましてありがとうございました。

施主様へ

- 木製部は保護着色塗装がしてあり、経年変化で退色します。当社純正塗料で1～2年に1回位再塗装することをおすすめします。
- ニスやペンキは絶対に使用しないでください。ひび割れの原因となります。
- フェンスをゆすったり、乗ったり、寄りかかったりしないでください。
- フェンスに雨具、洗濯物、布団等を乗せないでください。

取説コード

C225

98-05A
200208C_1001